

アルミ材へのバレルめっき

要旨

- 軽量化のために、アルミで小型の部品を大量に作りたい。
- めっきの治具痕(未着)は残ってほしくない。
- 小さなアルミ加工品に機能めっきを付与したい(導電性・耐食性)。
- 対応できるめっき業者がない。

というニーズにお応えするために、弊社では小さなアルミ加工品をバレルめっきが出来る量産技術を確立し、当技術により製品の軽量化・新たな性能付与・長寿命が期待できます。
これを機会に諦めていた小さなアルミ加工品の表面処理を見直してみませんか?

- ✓ 小さな部品にアルミを採用したい!
- ✓ アルミそのままでは酸化する・性能が継続しない。
- ✓ めっき調達できない!



モバイル部品
3×7mm 0.15μm(金めっき)



電池部材 厚み1μm(Snめっき)

友電舎でバレルめっき

主要なポイント

1. 部品に接点痕(めっき未着)がない
ラック(吊り)めっき特有の接点痕(未着)が無く、製品全体にめっきが析出します。
2. 大量かつ安価に処理が可能
従来、アルミ加工はラックめっきが主流で、その場合部品が小型になるほど加工価格と技術難易度が高くなります。弊社のバレルめっき方式だと、数が多く小型になるほど加工単価が下がります。
3. 厚みが薄い(0.2μm未満)平板形状でも重なり痕がほとんど出ない
4. 幅広いアルミ材料に対応
アルミの番手や加工方法によっては、めっき条件の調整(試作)が必要です。

めっき仕様

- 下地めっき(必須) : 無電解Niめっき(推奨:膜厚3~5μm)
- 仕上げめっき : 電解めっき(金・銀・ニッケル・銅・錫)、無電解Niめっき

～ 不可能への挑戦 ～
株式会社 友電舎
大阪市此花区常吉2-4-8
TEL : 06-6465-1663
e-mail : info@ydn.co.jp
URL : http://www.ydn.co.jp